

2025 年 5 月 12 日

各 位

会社名 日本高周波鋼業株式会社
代表者名 代表取締役社長 小椋 大輔
(コード番号 5476 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役執行役員
総務企画本部長 小谷 清久
(TEL. 03-5687-6025)
当社の親会社 株式会社神戸製鋼所
代表者名 代表取締役社長 勝川 四志彦
(コード番号 5406)

2025 年 3 月期連結業績予想数値と実績値との差異、 及び個別業績実績値と前期実績値との差異について

本日公表の「特別損失（減損損失）の計上に関するお知らせ」でお伝えした通り、2025 年 3 月期決算において減損損失を特別損失に計上します。この結果、2025 年 2 月 4 日に公表しました 2025 年 3 月期連結業績予想数値と本日公表の実績値と比較して、下記の通り差異が生じたので、お知らせいたします。

また、本日公表の 2025 年 3 月期の個別業績において、前期実績値との差異が生じたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 2025 年 3 月期連結業績予想数値と実績値との差異

【2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日】

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株 当 た り 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	38,500	△600	△550	△650	△44.36
実績値 (B)	36,774	△787	△728	△7,738	△528.09
増減額 (B - A)	△1,726	△187	△178	△7,088	—
増減率 (%)	△4.5%	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2024 年 3 月 期)	36,614	△1,635	△1,585	6,612	451.21

(差異の理由)

2025 年 2 月 4 日に発表した業績予想と比較し、工具鋼、特殊合金分野での製品売上数量が減少したことにより、営業損失及び経常損失の金額が拡大しました。また、固定資産の減損損失 7,364 百万円を計上したことにより、親会社株主に帰属する当期純損失は 7,738 百万円となりました。

2. 2025 年 3 月期個別業績実績値と前期実績値との差異

【2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日】

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前期実績（A）	百万円 25,218	百万円 △1,045	百万円 4,551	百万円 5,259	円 銭 358.90
実績値（B）	25,673	△727	△601	△7,194	△490.98
増減額（B－A）	455	318	△5,152	△12,453	－
増減率（％）	1.8%	－	－	－	－

（差異の理由）

工具鋼、特殊合金分野での製品売上数量が増加し、売上高は 25,678 百万円（前年同期比 1.8%増）となりました。損益面では、売上数量の増加に加えてコストダウン及び固定費削減への取組みによって前年同期比で改善しましたが、依然として低調な販売数量が続いたため営業損失 727 百万円となりました。また、前年度に受け取った連結子会社である高周波精密株式会社からの配当金 5,500 百万円の増益影響がなくなったことから、経常損失は 601 百万円となり、減損損失 6,912 百万円の計上や関係会社株式評価損 240 百万円並びに債務保証損失引当金 126 百万円の計上により、当期純損失は 7,194 百万円となりました。

以上